

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

顧客の利益が我々の利益である。常に変革を求めて会社の活性化を図り、社会に貢献できる企業集団を目指す。

② 中長期の経営戦略

1. 成長と資本効率の改善

レンタル資産の効率性・生産性向上。資産運用のロングライフ化と稼働率向上に取り組む。オーガニック展開と有効なM&Aで営業基盤強化。海外事業の充実。

2. 人材育成・グループ連携

人的資本への投資拡充。建機レンタル業界の主導的企業にふさわしい人材育成。グループ企業・アライアンス企業との連携強化でシナジー実現。

3. 資産戦略の深化

i-Construction 2.0に沿ったICT機器提供。デジタル技術による安全・遠隔管理システム開発。市場ニーズ優先の資産構成決定。

4. メンテナンスコスト最適化

社員教育強化と業務プロセス効率化。プライベートブランド消耗品でコスト圧縮。原価率低減を目指す。

③ 対処すべき課題

① 営業環境の課題

- ・ 建設資材・エネルギー価格の高止まり継続
- ・ 労務需給逼迫への対応
- ・ 建設業時間外労働規制への対応

② 事業基盤の強化

- ・ 営業エリア特性と顧客ニーズに即したレンタル資産選択
- ・ データ活用による営業効率の極大化
- ・ 真のゼネラルレンタルカンパニー実現

③ 収益体質の改善

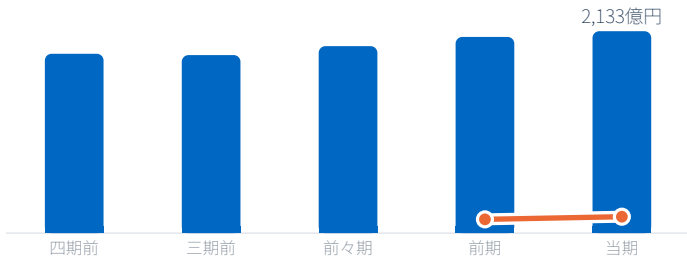
- ・ 仕入れコスト上昇への対応
- ・ 人件費上昇への対応
- ・ 収益構造改善が喫緊の課題

面接で使えるポイント

- ・ Progress 65では成長と効率化の両立をめざす。DX・GXの進展で企業の設備投資意欲が高まる中…
- ・ 単なる物品賃貸にとどまらず、ワンストップで総合的な顧客サービスを行う真のゼネラルレンタルカンパニーを志向している。
- ・ i-Construction 2.0に沿ったICT機器提供とデジタル技術による安全・遠隔管理システム開発で…

証券コード 9678

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,133億円営業利益率
8.1%財務健康度
46点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 46.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
560万円

サービス業内 303位/524社

平均年齢
40.5歳

サービス業内 184位/527社

平均勤続
13.2年

サービス業内 66位/527社

女性管理職
1.7%

サービス業内 361位/371社

男性育休
25.0%

サービス業内 283位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

